

2012年4月18日

新型ダイカストマシン「UB1100iS2」販売開始について

宇部興産機械株式会社(社長:岡田徳久)は、昨年度発表した中型グローバルスタンダードダイカストマシン;UB-iS2 シリーズに、新たに型締め力 11,000kN の「UB1100iS2」を追加、販売を開始しました。

従来、当社は中型ダイカストマシンの主力機種として、8,500kN 機を自動車関連業界を中心に多数納入しておりますが、近年、自動車部品においては一つの部品に多機能を付加するモジュール化が進み、鋳造品が大型化し、かつ鋳造圧力が低圧化する傾向にあります。これに対し、当社の既存ラインナップでは 8,500kN 機の上位機種は大型の 12,500kN機となり、昨今、その中間機種の製品化のニーズが高まっていました。そういったご要求にお応えする為、新たに「UB1100iS2」を開発したものです。

尚、初年度の販売目標は、新興国を中心に、国内外で合計約 20 台を見込んでおります。

【UB1100iS2 の主な特徴】

タイバー間隔(内法寸法)を 1,100x1,100mm とし、従来の 12,500kN機と同等サイズの金型が搭載可能。精密射出制御「S-DDV 電動サーボバルブ射出機構」、型締め力を金型面全体に均一に配分する「センタープレス方式プラテン」、射出芯を保持する「スタビライズドD-フレーム」等、UB-iS2 シリーズで定評のある機構を継承。